試作

# サーボプレス機

## 樹脂繊維シートを二酸化炭素で圧着

- ▶ 二酸化炭素圧着法（CAPC®法）の専用機
- ▶ 熱をかけずに繊維を圧着し樹脂多孔体の作製が可能
- ▶ 薬剤内包、端面接着、エンボス加工のサンプル作製が可能

## 産総研が開発したCAPC法のデモンストレーション機

■ 世界でここだけ！産総研が開発したCAPC法のデモンストレーション機。
■ サーボプレス機に二酸化炭素圧着に必要なユニットを装着済。
■ 産総研が開発した専用ソフトで制御。
■ CAPC法の特徴
・室温処理で熱をかけない。実質プレス機とバルブ制御で処理が可能。
・短い処理時間で多層の圧着が可能。


プレス装置に金型をセットした写真

## お試し用の不織布で樹脂多孔体の作製が可能


原料不織布とCAPC処理後のサンプル

■ 産総研が検証済みの不織布で圧着体の作製が可能。
■ 任意の繊維でCAPC試験が可能。
■ Φ30mmとΦ18mmの2種類のサイズのサンプルが作製可能。
■ 数枚の圧着から数100枚の圧着まで対応。

## 押し型を利用することで多様なサンプルを作製可能

■ 作製可能なサンプルの例
・薬剤を内包したサンプル
・表面に型押ししたサンプル
・端面のみを接着したサンプル
・数枚を圧着した薄手のフィルター


作製可能なサンプルの例

【担当者】
化学プロセス研究部門　ナノ空間設計研究グループ　松浦 俊一
連絡先：M-tohoku-nepp-ml@aist.go.jp

NEPP

産総研
ともに挑む。つぎを創る。